

オリンピック・パラリンピック準備局都民の声窓口に寄せられた都民の声(平成30年12月分)

◆受付件数と区分

(単位:件)

提言	意見	苦情	要望	相談	問合せ	その他	合計
2	50	31	42	5	81	0	211

※上記区分の定義

提言： 施策の未実施や不十分さ等について、新たな施策の実施や既存の施策の改善策を具体的に提示し、その実施を求めるもの。

意見： 施策や職員の行為についての激励・感謝、評論・感想等で、一般的な都政や知事発言等に対する賛否や批判を含むもの。

苦情： 施策の実施または未実施等に伴う被害等の不都合や職員の対応への不満を申し立てるもの。また、その是正、補償、陳謝等の救済を求めるもの。

要望： 施策の未実施や不十分さ等について改善を求めるもので、改善の方法等について言及されていないか、あるいは抽象的なもの。

相談： 困りごとについて判断の指針や助言、またはそのために必要な情報や対話を通じて求めるもの。

問合せ： 施設の所在地、事務所の所管部署、施策の内容や手続など知りたい点を明示して尋ねるもの。

その他： 都政運営とは直接関係のない事象に関する苦情・要望・提言・意見で、趣旨等不明の訴え等を含むもの。

◆寄せられた都民の声と都の対応事例(平成30年9月分)

- ▶ (都民の声) 東京2020大会のメダルを作るために、携帯電話など回収していると聞いた。自身も協力できそうだが、埼玉では回収している所はあるか。また、どのようなものを回収しているか、回収品目も教えてほしい。

(対応)

東京2020大会で使用するメダルについて、皆さまがお持ちの使用済み携帯電話等の小型家電から製作する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」は、お住いの近くでは、蕨市、川口市、戸田市などがプロジェクト参加自治体になっております。蕨市は携帯電話とスマートフォンを回収しております。自治体によって対象品目が違う場合もありますので、お問合せください。ご協力いただき、有難うございます。

- ▶ (都民の声) 関西在住の方より。都内へ出張した際に、車いすの女の子が飲食店に入ろうとしたところ、断られている光景を見た。理由は段差があるからということだったので、手伝うと言ったが、それでもだめだと簡単に断られた。このようなところでパラリンピックができるのかと思い、電話した。

(対応)

ご不快な思いをさせてしまったこととお詫び申し上げるとともに、東京都では、東京2020オリンピック・パラリンピックを見据え、「障害者差別解消条例」を制定しており、都内区市町村や民間事業者等へも普及啓発を図っている旨をお伝えいたしました。

- ▶ (都民の声) 都立学校活用促進モデル事業の利用案内を見て連絡した。一般の都立高校の体育施設を利用したいが使えるのか。

(対応)

当局では都立特別支援学校のうち、一部の学校を実施校として実施している旨お伝えするとともに、教育庁所管の都立学校開放事業のご案内をいたしました。また、学校毎に実施しているため、具体的に利用したい学校があれば、そちらに直接お問い合わせいただくことをお勧めいたしました。

- ▶ (都民の声) 知的障害者競技団体について、どのようなものがあるか教えてほしい。

(対応)

東京都障害者スポーツ協会登録団体である、以下の5団体をお伝えいたしました。

- ・東京都知的障がい者サッカー連盟
- ・東京都知的障害者卓球部会
- ・東京都IDバスケットボール連盟
- ・東京都知的障がい者陸上競技連盟
- ・東京都IDボウリング連盟

- ▶ (都民の声) 精神障害の大会(バレーやフットサル)がいつどこで開催され、東京都が精神障害のある方のスポーツについて、どのような支援の取組み(財政支援等)を行っているのか教えてほしい。

(対応)

精神障害のある方へのスポーツ支援として、都は後援名義の提供を行っている旨をお伝えいたしました。併せて、今年度は精神障害者スポーツの大会2件を後援していることを説明するとともに、両大会の主催団体の連絡先についてもお伝えいたしました。